

街区防災計画作成モデル事業（H16）

■事業目的

おかやま快適安心まちづくり推進プランに基づき、地震に強いまちや建物づくりを進めるとともに、自主防災意識の高揚や災害時に機能する自主防災コミュニティの構築をねらいとした防災まちづくりワークショップを実施。

■「倉敷市日ノ出町2丁目地区において大地震に対する対策」をテーマに実施

○運営組織

主催・事務局：岡山県、NPO法人まちづくり推進機構岡山

協力：倉敷市、日ノ出町2丁目地区等

○活動実績

①9月5日 「第1回ワークショップ（WS）」

- ・はたあげゲーム「今地震が起きたら…」
- ・講演会「私が体験した阪神・淡路大震災」講師：河合 節二氏
- ・グループミーティング ほか

②11月7日「第2回WSみんなで点検！災害時の危険箇所！」

- ・街歩きをしながら災害時の危険箇所を点検し防災マップを作成

③1月17日「第3回WS防災まちづくりDIG（災害想像ゲーム）」

- ・新潟中越地震被災地訪問レポート
- ・DIG 当地区での大規模地震発生による被害を想定し、地区住民が必要な情報を地図へ書き込みながら被災時の行動をシミュレーション

④2月13日「第4回WS参加型防災イベント」

- ・子供から大人まで参加できる地震防災関係の各種イベントを実施
- ・避難所に設置する「紙の家」組み立て、起震車体験、鍋炊き出しなど

⑤3月8日 「第5回WS～災害につよいまちに向けて～」

- ・街区防災計画のとりまとめ
- ・家庭用防災ノートの作成

